

令和5年度 家庭科評価規準

6年生

月	小題材名	時数	学習のめあて	評価の観点			
				家庭生活への関心・意欲・態度	生活を創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての知識・理解
	⑨私の仕事と生活時間	計 2					
4	1 家庭の仕事をしていますか	1	できるようになったことをふり返り、自分がかかわっている仕事を考えよう。	○衣食住などの学習活動を通して、自分の成長と家族に関心を持ち、家庭生活と家族の大切さに気付いている。			
	2 時間の使い方を工夫しよう		生活時間の使い方を工夫し、生活リズムを整えよう。	○自分や家族の生活時間を調べたり、見直したりして、家族と共に過ごしたり家族の生活に協力したりしようとしている。	○自分の生活時間の使い方を見直し、有効な使い方を考えたり、自分なりに工夫したりしている。		
	3 工夫して家庭の仕事を続けよう	1	工夫して仕事を続けよう。	○自分の分担する家庭の仕事に取り組みようとしている。	○家庭の仕事を見直し、自分の分担する仕事の計画について考えたり、実践を通して自分なりに工夫したりしている。		
5	⑩思いを形に生活に役立つ布製品	計 16					
	1 目的に合った形や大きさとぬい方を考えよう	1	生活に役立つ物を製作するために必要な条件を考えよう。	○身の回りの生活に役立つ布を用いた物の製作に関心をもっている。			
6	2 工夫して作ろう	10	目的に合わせて、布を選び、形や大きさとぬい方を工夫して製作しよう。	○製作に必要な材料や用具等を準備し、見直しをもって製作しようとしている。	○家庭生活での布の活用について見直し、製作する物やその製作計画について考えたり、自分なりに工夫したりしている。 ○手縫いやミシンを用いた直線縫いにより、目的に応じた縫い方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。	○目的に応じて手縫いやミシンを用いた直線縫いで製作することができる。	○製作に必要な材料や用具が分り、製作手順について理解している。
	3 衣生活を豊かにしていこう	2	作品で生活を豊かにしよう。製作を通して学んだことを、生活に生かそう。		○製作した物を自分の生活で活用し、改善点を考えたり、自分なりに工夫したりしている。		
7	*気持ちと一緒にプレゼント	3	卒業制作①			○目的に応じて手縫いやミシンを用いた直線縫いで製作することができる。	○製作に必要な材料や用具が分り、製作手順について理解している。
	⑩夏をすずしくさわやかに	計 8					
	1 夏の生活を見つめよう	1	夏の暮らしの特徴と課題を考えよう。	○季節の変化に合わせた生活の仕方に関心を持ち、快適な暮らし方について考えようとしている。			

9	2 快適な住まい方や着方をしよう	6	夏を快適に過ごす住まい方を考えよう。また、衣服の着方も考え、手入れや洗濯をしよう。	○衣服の働きや日常着の着方に関心を持ち、気温や季節の変化、生活場面に応じた着方をしようとしている。 ○日常着の手入れに関心を持ち、衣服を大切に扱い、気持ちよく着るために手入れをしようとしている。	○日常着を点検し、課題を見付け、気持ちよく着るための手入れについて考えたり、自分なりに工夫したりしている。	○手洗いを中心とした洗濯ができる。	○季節の変化に合わせて生活を工夫する大切さが分かり、自然を生かした夏の快適な住まい方について理解している。 ○衣服の保健衛生上の働きが分かり、気温や季節の変化に応じた着方について理解している。 ○衣服の生活活動上の働きが分かり、生活場面に応じた着方について理解している。 ○衣服の手入れの必要性が分かり、手洗いでの洗濯の仕方について理解している。
9	3 夏の生活を工夫しよう	1	快適に過ごす夏の住まい方と着方を工夫しよう。	○夏の住まい方や着方に関心を持ち、快適に過ごそうとしている。 ○自分の生活と身近な環境との関わりに関心を持ち、環境に配慮した生活をしようとしている。	○夏の生活の仕方から課題を見付け、環境に配慮した快適な住まい方や着方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。		
10	◎朝食から健康な1日の生活を	計6					
	1 毎日の朝食をふり返ろう	1	自分の毎日の朝食のとり方をふり返り、課題を考えよう。	○自分の毎日の朝食のとり方をふり返り、課題を見つめようとしている。			○食事の役割や日常の食事の大切さについて理解している。
	2 いためて朝食のおかずを作ろう	4	栄養のバランスを考えて、いろいろな食品をいため、朝食のおかずを作ろう。	○食品をグループに分けることなどを通して、食品の栄養的な特徴や食品の組み合わせに関心をもっている。 ○調理に必要な材料や手順などに関心を持ち、調理計画を立てようとしている。 ○いため方に関心を持ち、材料や目的に応じた調理をしようとしている。	○材料や目的に応じたいめ方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。 ○調理に必要な材料や手順を考え、調理計画を自分なりに工夫している。	○材料や目的に応じたいめ方ができる。	○食品に含まれる主な栄養素の体内での主な働きにより、食品を3つのグループに分ける分け方について理解している。 ○3つのグループの食品を組み合わせることにより、栄養のバランスがよい食事になることを理解している。 ○調理に必要な材料の分量や手順、調理計画の立て方について理解している。 ○いためる調理の特性と材料や目的に応じたいめ方について理解している。
11	3 楽しく食事をするために工夫しよう	1	家族と共に楽しい食事のときをつくるための工夫をしよう。		○日常の食事を見直し、楽しく食事することについて考えたり、自分なりに工夫したりしている。		○楽しく食事をするためのマナーについて理解している。 ○はしや食器の扱い方 ○食べる速さ ○会話 ○あいさつ ○残さず食べることなど
12	⑩まかせてね今日の食事	計8					
	1 1食分の献立を工夫しよう	1	1食分の食事に必要なことを考えよう。	○1食分の食事のとり方に関心を持ち、栄養を考えた食事のとり方をしようとしている。			

		5	栄養のバランスがよい1食分の献立を考えよう。		○3つのグループの食品のそろった1食分の献立について考えたり、自分なりに工夫したりしている。		○栄養のバランスのよい1食分の献立の立て方について理解している。
1	*伝統的な行事食を知ろう	2	日本の行事を彩る食事を知り、伝統的な食事のよさに関心をもとう。	伝統的な行事食について関心をもっている。			
	⑬冬を明るく暖かく	計6					
1	1 冬の生活を見つめよう	1	冬の暮らしの特徴と課題を考えよう。	○季節の変化に合わせた生活の仕方に関心を持ち、冬の健康で快適な暮らし方について考えようとしている。			
2	2 快適な住まい方や着方をしよう	4	自然を生かし、エネルギーを節約して快適に過ごす住まい方や着方を考えよう。				○季節の変化に合わせて生活を工夫する大切さが分かり、自然を生かしエネルギーを節約して快適に過ごす住まい方や着方について理解している。 ○安全で効率のよい暖房器具の使い方について理解している。
	3 冬の生活を工夫しよう	1	冬の住まい方や着方を工夫しよう。	○自分の生活と身近な環境との関わりに関心を持ち、住まい方や着方のほか、環境に配慮した生活をしようとしている。 ○冬の住まい方や着方に関心を持ち、快適に過ごそうとしている。 ○自分の生活と身近な環境との関わりに関心を持ち、環境に配慮した生活をしようとしている。	○冬の生活の仕方から課題を見付け、環境に配慮した快適な住まい方や着方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。		
	⑭あなたは家庭や地域の宝物	計4					
	1 家族の一員として家庭や地域でできること	1	家族の一員として家庭や地域で自分のできることを考えよう。	○自分の家庭生活と近隣の人々との関わりについて関心をもっている。			○家庭生活が近隣の人々との関わりで成り立っていることや協力し助け合っていく必要があることについて理解している。
3	2 心のつながりを深めよう	2	2年間の学習を生かして、お世話になった人に気持ちを伝えよう。		○近隣の人々との関わりについて見直し、快適に生活するための方法について考えたり、自分なりに工夫したりしている。		
	3 もっとかがやくこれからの私たち	1	2年間の学習を通してできるようになったことをふり返ろう。中学校の学習につなげていこう。	○2年間の衣食住などの学習活動を通して、自分の成長と家族に関心を持ち、家庭生活と家族を大切にしていこうとしている。			

